

事務職員のための

Eーラボ（後期）のご案内



皆さまもご存じのように、文部科学省の大学改革実行プラン（2012(平成24)年6月)をはじめ、中央教育審議会の答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」（2012（平成24）年8月）等々、近年、様々な教育改善に向けた方策が議論されております。

このような状況の中で、本学でも大学改革・教育改善の実施が急務であり、事務職員は教員と共に議論し、大学の方向性を検討し、実現にむけて協働していくことが求められています。

その第一歩として、教育改善に向けた様々な方策についての情報共有から始め、実施の可能性も含めて意見交換や提案等を行う機会を提供できればと考え、前期に引き続き、後期も「事務職員のためのEーラボ（Education-Labo）」を開催いたします。

前期のプログラムでは、「大学の歴史」や「日本の大学と海外の大学の現状」などの基礎的な内容に加え、今求められている文部科学省等による「高等教育政策の動向」について解説および参加者同士の意見交換等を行いました。

今回は、中央教育審議会の答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて」（2012年8月）の理解を深めることを目的に、アクティブ・ラーニング型のプログラムを実施します。

プログラムは、グループワークが軸となります。「ディスカッションの技法」に関する短いレクチャーの後、その技術を活用しながら答申についてディスカッションを行う予定です。

講師紹介

■須長 一幸 (Kazuyuki SUNAGA)

（教育開発支援機構 教育学修支援室員）

後期のプログラムを担当します須長です。普段はのんびりアイスを食べていることの多い私ですが、前期に引き続き今回も、アイスが溶けてしまうほどの熱意でプログラムを担当する予定です。

申込方法

教育開発支援機構事務課の管理用アドレス
(kyokiko@adm.fukuoka-u.ac.jp) へ以下の内容
をお送りください。

表題：「事務職員のためのE-ラボ」参加希望
本文： 所属・氏名・在職年数

※参加者には事前に使用するテキスト等を配付します
ので、**12月19日(金) までに申し込み**をして
ください。

お問い合わせ先

教育開発支援機構事務課（A棟地下1階）
担当：今泉・安武
内線：2851・2852
E-mail：kyokiko@adm.fukuoka-u.ac.jp

プログラム日程

平成**27**年**1**月**10**日(土)
13:30～16:30

3時間（休憩を含む）のプログラムですが、レクチャーだけでなく、それを素材にして参加者同士で意見交換できるものとなっています。開催場所については、参加申込者に別途お知らせします。

プログラム対象者

事務職員であればどなたでも参加できます。前期に実施したプログラムの受講は前提としませんので、後期から初めての参加も大歓迎です。

前期 参加者の声

- ・勤務年数や所属部署によらないグループでの意見交換により、普段業務をしているだけでは知り得ないことも知ることができ大変有意義な時間であった。今後も継続して欲しい。
- ・大学の在り方について、客観的に考えることができる良い機会であった。 など

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております！